

2022年9月20日

九州旅客鉄道株式会社向け「サステナビリティ・リンク・ローン」への融資について  
～脱炭素社会の実現に向けたCO<sub>2</sub>排出量削減の取組みを後押し～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、九州旅客鉄道株式会社（以下「JR九州」）を借入人とする「サステナビリティ・リンク・ローン」に融資を行ないましたので、お知らせします。

サステナビリティ・リンク・ローンは、事前に設定されたサステナビリティ・パフォーマンス目標（以下「SPT」）の達成状況によって金利などの条件が変動する仕組みとなっており、借入人の取組み・行動変容を後押しすることで、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進・支援することをめざすものです。

JR九州は、2050年度までのJR九州グループ全体のCO<sub>2</sub>排出量実質ゼロをめざすとともに、中間目標として2030年度までにJR九州単体のCO<sub>2</sub>排出量50%削減（2013年度対比）<sup>（注1）</sup>を掲げています。

本融資は、CO<sub>2</sub>排出量削減の中間目標をSPTに設定しているJR九州が2022年9月に策定したサステナビリティ・リンク・ローン・フレームワークに基づいています。また、当該フレームワークは、ローン・マーケット・アソシエーションが定める「サステナビリティ・リンク・ローン原則」に適合している旨の第三者意見<sup>（注2）</sup>を、株式会社日本格付研究所より取得しています。

当社は「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、ESG投融資を通じてグローバルな環境・社会課題の解決と国内地域経済活性化等の地域貢献により、社会的価値を創出することを推進しています。引き続き、責任ある機関投資家として、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【案件の概要】

借入人	九州旅客鉄道株式会社（JR九州）
契約締結日	2022年9月20日
サステナビリティ・パフォーマンス目標	JR九州単体のCO <sub>2</sub> 排出量（Scope 1+Scope 2）を2030年度までに50%削減（2013年度対比）
対応するSDGs目標	     

（注1）JR九州の企業活動からの直接排出（Scope 1）および企業活動でのエネルギー（電力、熱等）利用に伴う間接排出（Scope 2）によるCO<sub>2</sub>排出量（エネルギーの使用の合理化等に関する法律で定められる定期報告の集計値）。同社の事業活動により排出される温室効果ガスは、ほぼすべてがCO<sub>2</sub>

（注2）株式会社日本格付研究所（JCR）による評価レポート <https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以上

【ご照会先】  
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054